

西坂戸地区を中心とした活動の報告

城西大学公認サークル 城西大学ローターアクトクラブ

1.ローターアクトクラブとは

- ・非営利組織「ロータリークラブ」が提唱するクラブ。
 - ・18歳以上の人々が集まって、地域社会のリーダーと意見を交換したり、リーダーシップと専門的な知識を育みながら、楽しく奉仕活動を行う。
 - ・ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動し、さまざまな地域社会で変化をもたらしている。
- (「Rotary International」(<https://www.rotary.org/ja/get-involved/rotaract-clubs>)より)



【2023年6月】
ペットボトルボウリング



【2023年6月】
ペットボトルボウリングむけて
作製したピン



【2023年8月】
第50回西坂戸納涼祭

2.城西大学ローターアクトクラブについて

クラブ概要

坂戸ロータリークラブの支援のもと、城西大学の公認サークルとして、坂戸市を拠点としたフィランソロピー活動を実施。
※フィランソロピー＝公共利益のためにボランティア活動を行うこと。

所属人数は1年生から4年生まで計25人。
学部間の交流があり、異なる価値観を共有することができる。

活動目的

学生が主体となって、組織、運営、資金管理、計画などを行う。

+

地域活動を通して課題を発見・分析・解決を経験する。

↓

課題解決能力や社会基礎力を育む。

主な活動

西坂戸の子ども食堂への参加
西坂戸地区の行事への参加

↓

西坂戸地区を
中心とした取り組み



3.これまでの活動

西坂戸自治会で開催される子ども食堂への参加

子ども食堂運営団体「おこちゃマイル」との協力

おこちゃマイルの目的

「地域で子供を育て、子育て支援をみんなで」

- ・子供の居場所づくり ・保護者の助けとして ・学生と地域の交流

活動例 (2023年 一部抜粋)

- ・3月 人間すごろく
- ・4月 風船バレー
- ・6月 ペットボトルボウリング
- ・9月 射的やピンボール



学生の活動

子ども食堂での食事のあと、子どもたちとの交流企画を学生が実施している。

企画内容は子どもたちの興味・関心を引き出し、楽しんでもらえることに加えて、遊びを通して、体と頭を同時に活用し、子どもたちの成長に繋がるような企画を月ごとに考案している。

地域のイベントへの参加

例) 第50回西坂戸納涼祭

COVID-19の感染拡大の影響にてり、4年ぶりの開催となった。

午前の部は「こども祭り」が開催された。

スイカ割り、輪投げ、ヨーヨー釣りなどのイベントがあり、沢山の子どもたちが参加した。

午後の部は、カラオケ大会、ビンゴ大会、盆踊りなどのイベントが開催された。

納涼祭全体としては、子どもから大人まで約300人以上の来場があった。

学生の活動

学生は、こども祭りとビンゴ大会のお手伝いをさせていただいた。



COVID-19の感染拡大によって、西坂戸地区も多大な影響を受けた。

それに伴い今回の納涼祭は4年ぶりの開催となり、多くの子どもたちがイベントに参加していた。

そのときの様子からは、子どもたち同士の親睦を深め、

改めて地元の良さを認識し、地元愛を深めることができたと考える。

